



2014年2月13日

セブンファーム初、加工用野菜の栽培開始! 環境循環型農業『セブンファーム銚子』設立 ～全国10カ所目の設立でさらに事業拡大～

セブン&アイ・ホールディングス傘下の総合スーパー、株式会社イトーヨーカ堂（東京都千代田区、代表取締役社長 兼 最高執行責任者（COO）：亀井 淳、以下「当社」）は、このたび、農業事業会社『セブンファーム銚子』を千葉県銚子市に設立し、千葉県 2ヶ所目の「環境循環型農業」を開始いたします。今般の千葉県銚子市での法人設立は全国 10ヶ所目の展開となり、専用農場の合計面積は約 70ヘクタール規模まで拡大いたします。

『セブンファーム銚子』は、当社の農業事業の中核会社「株式会社セブンファーム」（イトーヨーカ堂 100%子会社）と、法人拠点となる千葉県銚子市の農業生産者による共同出資で設立される農業事業会社です。上記生産者の所有農場のうち、約 5ヘクタールの耕作地できゃべつや大根、とうもろこし、枝豆等の野菜を中心に栽培し、収穫した農産物のほぼ全量を千葉県内のイトーヨーカドー店舗等に出荷して販売いたします。

さらに、『セブンファーム銚子』においては、セブンファーム初の事業モデルとして、加工用野菜の栽培もスタートいたします。『セブンファーム銚子』で作られる大根等を、漬物やカットサラダ等に加工し、イトーヨーカドーのオリジナル商品として、ご提供してまいります。

■ 『セブンファーム銚子』法人概要

- 商号：株式会社セブンファーム銚子
- 所在地：千葉県銚子市高神東町 829
- 設立日：2014年2月4日（火）
- 代表者：代表取締役 高橋 幸（たかはし みゆき）
- 出資構成：セブンファーム 95%
地元生産者 5%
- 各社役割：イトーヨーカ堂 農産物の販売
地元生産者 農産物の生産



＜農場と食品残さ排出店舗の所在地＞

■ 『セブンファーム銚子』の生産活動について

- 農場名称：セブンファーム銚子
- 所在地：千葉県銚子市高神東町 829
- 農場面積：5ヘクタール
- 収穫量：約64トン（*初年度1年間）
- 栽培品目：キャベツ、大根、とうもろこし、枝豆等の露地野菜4品目



- 堆肥化：県内のイトーヨーカドー8店（姉崎店、松戸店、八柱店、幕張店、八千代店、四街道店、市原店、ザ・プライス五香店）から食品残さ（食品ごみ）を回収し、長生郡内のリサイクル施設にて堆肥化
- 販売店舗：千葉県内の各店舗を中心に販売予定
- スケジュール：本年5月より、キャベツ等の販売開始

■ セブンファーム銚子の事業スキームについて



【ご参考】 これまでのセブンファームの取り組み

1. セブンファームの基本理念

- ① 農業のお手伝いをしたい ② リサイクルを進めていきたい

2. セブンファームのこれまでの事業推移

当社は2008年8月、企業の社会的責任（CSR）活動の一環として、食品リサイクルの向上と地域農業の活性化を目的に、セブン&アイ・ホールディングス初となる農業生産法人「セブンファーム富里」（千葉県富里市）を設立し、「環境循環型農業」を小売業で初めて開始。その後、農場面積や栽培品目、収穫量等を拡大し、設立2年目を以て事業の黒字化を達成。

また、全国各地における農業法人の新規設立や事業拡大、食品リサイクル網の整備等を一元管理する中核会社「株式会社セブンファーム」を2010年5月に立ち上げ、全国10ヶ所への事業拡大を決定。

中核会社の傘下法人として、現在までに富里をはじめ、
 「セブンファームつくば」（茨城県筑西市、2010年9月設立、*事業会社）
 「同 三浦」（神奈川県横須賀市、2010年10月設立、*事業会社）
 「同 深谷」（埼玉県深谷市、2010年11月設立、*農業生産法人）
 「同 北海道」（北海道東上川郡、2012年1月設立、*事業会社）
 「同 東海」（愛知県碧南市、2012年5月設立、事業会社）
 「同 東京」（東京都立川市、2012年10月設立、事業会社）
 「同 新潟」（新潟県新潟市、2013年5月設立、事業会社）
 「同 湘南」（神奈川県茅ヶ崎市、2013年7月設立、事業会社）
 「同 銚子」（千葉県銚子市、2014年2月設立、事業会社）
 の10ヶ所で「環境循環型農業」を展開。



農業従事者の高齢化や耕作放棄地の増加、農地法の改正等、日本の農業を取り巻く環境は大きな転換期に突入。セブンファームは“日本の農業のお手伝い”という基本理念のもと、地域ごとに最適な法人形態（農業生産法人もしくは事業会社）を設立し、持続可能な地域農業への貢献を推進継続。

3. その他のセブンファーム主な取り組み

規格外品等の販売と全量買い付け

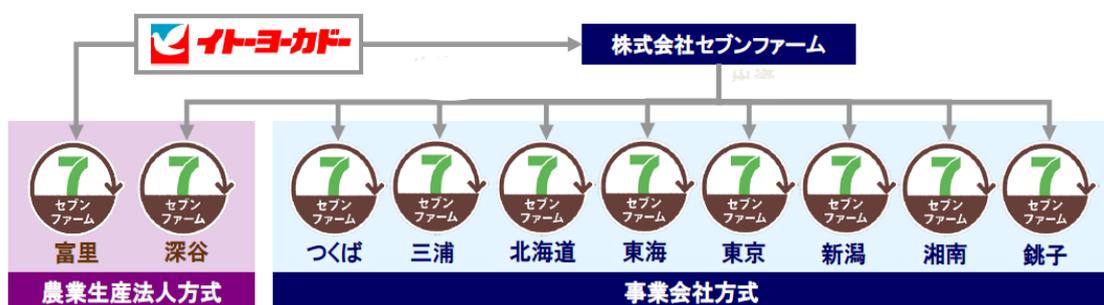
今まで商品として販売されなかったものも、お客様にきちんと理由をご説明して、素材および加工品等の形態で工夫して全量買い付けへ取り組み強化

地域との交流と食育への取り組み

周辺地域の小学生やイトヨーカドーのお客様等をセブンファームにご招待。種まき・収穫体験ツアーの実施により、セブンファームを活用した交流・食育を推進
「JGAP 認証」の取得と安全・安心の取り組み推進

2009年11月に「JGAP 認証」を富里・つくば・北海道の各拠点・農場で取得。農業現場に安全・安心および、生産・経営システムの継続的な改善を導入・推進

※『2012年GAP普及大賞』を受賞 「セブンファーム」「顔が見える野菜。果物。」にて



<セブンファーム拠点概要>